

山本 麻璃絵 YAMAMOTO Marie

専門分野	彫刻、木彫	
学位	修士（造形）	2012年3月取得
	武蔵野美術大学大学院 造形研究科 美術専攻 彫刻コース 修了	
着任年月日	2021年4月1日	
教育理念・方法	自身のこれまでの彫刻制作の体験に基づく、物質的・物理的・空間的な、触覚を伴う身体的な造形的感覚やアウトプットの方法を、創造的思考力を培う学生達に対して伝達、指導していく。	
2022年度 研究成果	<p>展覧会の出品</p> <p>「大人形展」</p> <p>会期：2022年11月1日～11月18日</p> <p>会場：Gallery 6 / designsix Concept shop HARAJUKU</p> <p>「KONSHIN-TEN vol.4」</p> <p>会期：2022年7月25日～7月30日</p> <p>会場：gallery UG Bakurocho</p> <p>「助教・助手展2022 武蔵野美術大学助教・助手研究発表」</p> <p>会期：2022年11月29日～12月21日</p> <p>会場：武蔵野美術大学 美術館</p>	
2023年度 教育・研究目標	<p>市ヶ谷キャンパスは目下工事中で制限がまだ多い環境ではあるが、ものをつくる、美大らしい風土を耕していく事を目標に掲げたい。</p> <p>自身の制作の拠点であるアトリエから離れた地で行う制約のある制作の中から、作品と鑑賞者の距離、作家と作品の距離、クリエイティブイノベーション学科の特色でもある、鷹の台と市ヶ谷の距離など、身近で無視の出来ない距離の問題について考察・研究を深めて制作・発表を行なっていきたい。</p>	